

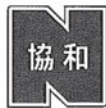


ステンレス製 郵便受箱

取扱説明書

※入居者の方に必ず本書をお渡しください。

この度は新協和「ステンレス製郵便受箱」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を、ぜひご一読いただきます様お願い申し上げます。



株式
会社

新協和

本社営業部 〒577-0016 大阪府東大阪市長田西2丁目3番34号新協和ビル
TEL(06)6789-2321(代表) FAX(06)6789-2391

ご使用になる前に

貴重品、重要書類等の受取り、保管には適しません。

本品は通常郵便の受箱として設計されたものです。

貴重品等の受取り、保管での使用は避けてください。

またお部屋の鍵を入れたりしないでください。盗難やいたずらには完全に対応出来ません。

開閉時の騒音にご注意ください。

扉の開閉は静かにお願いします。あまり強く閉めたり乱暴に扱うと、故障の原因になります。また壁を伝わって以外と大きな音が響きますので、ご近所へのご配慮をお願いします。

内容物は定期的に回収してください。

新聞、郵便物をいっぱいにつめこむと、扉が開かなくなったり鍵の破損や故障の原因となります。つめ込みを防ぐため、定期的に取り出してください。

錠前について（施錠と解錠）

ダイヤル錠 右回転始まりと左回転始まりの2種類のダイヤル錠があります。

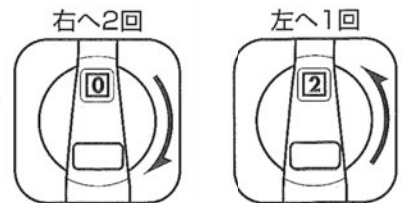
1. 解錠の仕方

はじめにダイヤルを右（左）に2回転して、親番号がカバーの窓にでる様に合わせ、次に左（右）へ1回目の子番号が出るまで回してください。子番号まで回すと解錠され、つまみを手前に引くと扉が開きます。

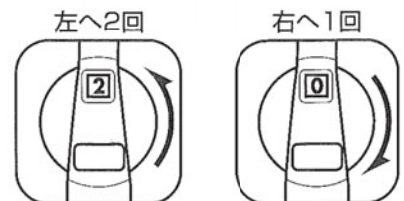
2. 施錠の仕方

施錠する場合はダイヤルを左右どちらかに1回転以上させてください。

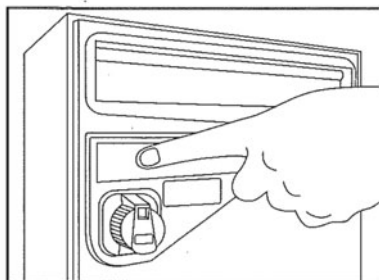
例：
右へ2回 → 0 親番号
左へ1回 → 2 子番号



例：
左へ2回 → 2 親番号
左へ1回 → 0 子番号

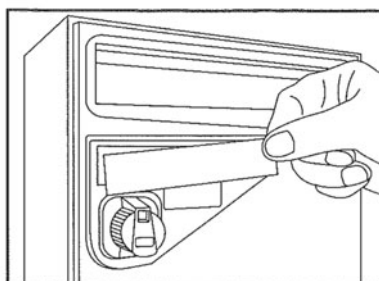


■ ネームカードの脱着について



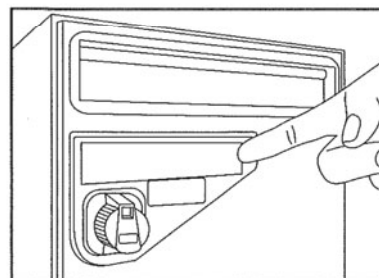
1. ネームカード表面の透明フィルムを指で押しながらスライドさせてください。
2. 透明フィルムが前面方向にたわみますので簡単に取り出せます。
3. 透明フィルム同様に紙製ネームカードを取り出してください。

⚠ 指で強く押し過ぎると透明フィルム及び紙製ネームカードが折れ曲がる恐れがありますのでご注意ください。



1. 紙製ネームカードを、メールボックス樹脂ネームプレート取り付け部分に差し込んでください。
2. 透明フィルムが前面方向にたわみますので簡単に取り出せます。
(左右どちらの方向からでも作業可能です。)

⚠ 指で強く押し過ぎると透明フィルム及び紙製ネームカードが折れ曲がる恐れがありますのでご注意ください。



1. 片側が差し込めたら指でたわませ反対側も樹脂ネームプレート部分へ差し込んでください。
2. 紙製ネームカード同様に透明フィルムを差し込んでください。

⚠ 樹脂ネームプレート部分へ差し込みが終わったら指先で左右に動かしプレートの位置を調整してください。

安全のために必ずおまもりください

⚠ 注意 操作は必ず両手で行なってください。

投入物を取り出すときは片手で扉を開けて、片方の手で取り出してください。
片手だけで無理に取出そうとすると扉に挟まりケガをする恐れがあります。

お手入れのしかた

ステンレスSUS-304をはじめ、非常に優れた材料を使用いたしておりますが月一回程度の空拭きをしていただければ、ますます輝きを増しいつまでも美しさを保つことができます。塗装面の汚れはよく絞った雑巾で拭いてください。拭いた後空拭きを行なってください。

(ベンジン、シンナー、クレンザー、やタワシなどは使用しないでください。キズや変色の原因になります。)

特に海辺のマンション等の場合、ステンレスでも塩分を含んだほこり(鉄分を含む)が、付着しますと錆びが発生する場合がありますので平素こまめにお手入れください。



取付け時の注意事項

注意

- 製品の取付け後、内、外装工事を行なう場合は必ず製品に養生を行なってください。
- 工事によるチリ、ホコリ等が、ステンレスに付着したまま放置しておく、もらいさびをおこす場合があります。また、錠前の細部に入り込み作動異常の原因にもなります。
- 本体に“ねじれ”が生じないようにご注意ください。扉が閉まらなくなったり、錠前の故障の原因となります。



株式
会社

新協和

本社営業部 〒577-0016 大阪府東大阪市長田西2丁目3番34号新協和ビル
TEL(06)6789-2321(代表) FAX(06)6789-2391